

砂の芸術品をつくらう

1 活動の概要

グループで協力し合い、砂や小石・流木などの自然物及び漂流物を利用して思い思いの造形物を造る。

完成した作品を鑑賞する。

2 活動のねらい

○海の自然に親しむとともに、自然物を利用して造る喜びを体得し、想像力や表現力を高める。

○活動を通して、人間関係を深め、協力の在り方を体得する。

3 準備するもの

- バケツ
- 移植ゴテ
- スコップ
- タオル
- ビーチサンダル



4 活動場所

砂浜

※海までの幅が広く、十分活動できる場所

5 活動の展開

(1) 事前指導

- ①説明及び諸注意
 - ・実施方法
 - ・マナー等
 - ・砂浜のごみ拾い
- ②用具の配布
 - ・用具の点検



(2) 活動

- 創作活動
 - ・グループで思い思いの作品を作る。





○作品鑑賞会

- ・それぞれの作品のよさを認め合う。



(3) 事後指導

- 思い出の絵を描く。



6 子どもの活動と留意点

- 環境について
初めにごみ拾いを行い、環境面にも目を向けさせる。
- 場所の設定
活動範囲の指定を行う。
十分に活動ができるように、砂浜が広く使える時間(潮の関係)を考える。

7 活動の発展・応用

- 施設で…漂流物を使った造形遊び、貝がらを使ったクラフト 等
- 園 で…ダンボールを使った造形遊び 等